

We make the Net as simple as breathing

**OPTiM**<sup>®</sup>

**CORPORATE PROFILE**

株式会社オプティム 会社案内

**OPTiM<sup>®</sup>** は、AI・IoT・Cloud・Mobile・Robotics を使った  
 新しい価値を創造し続け、あらゆる産業の DX を実現し、すべての人々に、  
 豊かでサステナブルな未来を実現する企業です

スマート米販売サイト  
**SMART AGRI FOOD**

法人向けマーケットプレイス  
**OPTiM Store<sup>®</sup>**

中小規模事業者向け顧客管理サービス  
**Digitomer (デジタマ)**

マーケティング DX サービス  
**OPTiM Digital Marketing**

AI・IoTプラットフォーム  
**OPTiM Cloud IoT OS**

遠隔作業支援サービス  
**Optimal Second Sight**

高精度3次元測量サービス  
**OPTiM Geo Scan**

リモートサポートサービス  
**Optimal Remote**

Web 画面共有・遠隔操作サービス  
**Optimal Remote Web**

デバイス遠隔操作サービス  
**Optimal Remote IoT**



ドローン適期防除・施肥サービス  
**ピンポイントタイム散布**

圃場管理サービス  
**Agri Field Manager**

クラウド認証基盤サービス  
**OPTiM ID+**

クラウド AI 画像解析サービス  
**OPTiM AI Camera**

クラウド機器管理サービス  
**OPTiM IoT**

手術支援ロボットシステム用  
 ネットワークサポートシステム  
**MINS**

オンライン診療サービス  
**ポケットドクター**

モバイルセキュリティプラットフォーム  
**Optimal Biz**

物品管理クラウドサービス  
**OPTiM Asset**

AI を活用した契約書管理サービス  
**OPTiM Contract**

請求書・領収書・注文書管理サービス  
**OPTiM 電子帳簿保存**



# MAIN BUSINESSES OPTiMが手がける主力事業

OPTiMはAI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーとして、  
普遍的なテクノロジー・サービス・ビジネスモデルを創り出すことに取り組んでいます。

## モバイル マネジメント

企業がスマートフォンなどの機器を導入する際、IT管理者の作業が数多く発生します。これをクラウドで一元化して提供することによって負荷軽減を実現。OPTiMはこのサービスで13年連続国内No.1の市場シェア、業界別全20部門でNo.1を獲得、さらに18万社のお客様に導入されています。

またOptimal Remoteシリーズでは、リモートサポートサービス国内シェアNo.1のOptimal Remoteをはじめ、さまざまなシーンでITが用いられることでサポートに対するニーズも拡大し、PCやスマートフォンだけではなく、ウェブサイトやIoTデバイスのサポートサービスを提供するなど着実に発展を続けています。

### Optimal Biz

国内MDM市場 **13年連続 No.1** ※1  
導入実績 **18万社** ※2  
業界別全20部門でもシェアNo.1 ※3

学校向けNo.1	公共事業向けNo.1	金融業向けNo.1	流通業向けNo.1
サービス業向けNo.1	通信向けNo.1	製造業向けNo.1	

EMM市場とモバイルOS別動向  
・管理モバイルOS別市場動向 [3部門]

モバイル管理ソフトの市場動向  
・MDM市場動向 [2部門]  
・提供形態(パッケージ/SaaS/ASP)別市場動向 [2部門]  
・管理対象モバイルOS別市場動向 [3部門]  
・業種別市場動向 [7部門]  
・ユーザー規模別売上動向 [3部門]

### Optimal Remote シリーズ

シェア **No.1** ※4

Optimal Remote EMM, Optimal Remote Web, Optimal Remote IoT

## 顧客接点DX

GovTechではOPTiM Digital Marketingを用いて、佐賀市と共同で行政版のスーパーアプリを展開。スマートフォンに入れるだけで主な行政手続きや防犯・防災のお知らせなど、佐賀市民があらゆる行政サービスをデジタルで受けられるサービス基盤の展開を始めています。

顧客接点DXサービス

### OPTiM Digital Marketing



## オフィスDX

AIによる契約書管理サービスOPTiM Contract、見積書や発注書などを管理できるサービスOPTiM 電子帳簿保存があります。これらはAIが自動でドキュメンテーションの発見や検索、確認漏れなどを防ぐサービスとして提供しています。

AIを活用した契約書管理サービス **OPTiM Contract**  
AIを活用した文書管理サービス **OPTiM 電子帳簿保存**



## 農業DX

確実で、効率良く、リーズナブルに解決できる適期防除サービスをはじめ、播種、施肥など幅広く対応しています。生産者へはこれら最新のテクノロジー機材を提供して生産してもらい、その作物の販売までをスマートアグリフードプロジェクトとして展開しています。

世界初  
※5



## 医療DX

国産初の手術支援ロボットに適合するネットワークサポートシステムのプラットフォームを提供。また日本初のオンライン診療サービスをはじめとした薬局や訪問看護に向けた遠隔診療プラットフォームの展開も行っています。

手術ロボット向け AI・IoTプラットフォームサービス  
オンライン診療 オンライン診療プラットフォームサービス



## 建設・土木DX

誰でも簡単にプロ並みの3D測量ができる世界初のサービスを発明し、従来の数十分の一という価格と手軽さで土木測量が行えます。国土交通省の要領に準拠(※8)して急速に普及し始めています。

さらに、新しい測量機器サービスの提供も開始。長距離3次元測量がスマートフォンで手軽にできるようになります。

世界初  
※9

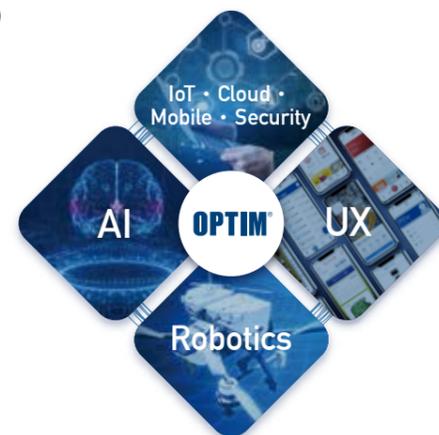


※1 出典：デロイト トーマツ ミック経済研究所  
[クラウドサービス市場の現状と展望 2013 年度版 <https://mic-r.co.jp/mr/00735/>] IT 資産管理 (MDM 含む) 市場 [合計売上高] 2011 年度～2012 年度実績 (2013 年発刊)、  
[コラボレーション / コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望 2014 年度版 <https://mic-r.co.jp/mr/00850/>] MDM 市場動向 [MDM 出荷 ID 数 (SaaS・ASP 含む)] 2013 年度実績 (2014 年発刊)、  
[コラボレーション / コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望 <https://mic-r.co.jp/mr/01480/>] MDM 市場動向 [MDM 出荷 ID 数 (SaaS・ASP 含む)] 2014 年度～2017 年度実績 (2015～2018 年発刊)、  
[コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望 <https://mic-r.co.jp/mr/02880/>] MDM 市場 [MDM 出荷 ID 数 (SaaS・ASP 含む)] 2018 年度～2022 年度実績および 2023 年度予測より (2019 年～2023 年発刊)。  
※2 オプティム調べ (2019 年 6 月 25 日時点)。  
※3 出典：デロイト トーマツ ミック経済研究所 2023 年発刊 [コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望 2023 年度版] (<https://mic-r.co.jp/mr/02880/>) の 2022 年度実績のうち、[Optimal Biz] が 1 位の評価を得た部門の数をオプティムが集計。  
※4 出典：ITR/ITR Market View：ユニファイド・エンドポイント管理市場 2023 | リモートサポート用途 | リモートコントロール市場：ベンダー別売上金額推移およびシェア (2018～2022 年度)

※5 特許取得済みの栽培方法 [特許番号] 第 6326009 号  
※6 出典：株式会社メディカロイド発表プレスリリースより (2020 年 8 月 11 日) ([https://www.medicaroid.com/release/pdf/20200811-1\\_ja.pdf](https://www.medicaroid.com/release/pdf/20200811-1_ja.pdf))  
※7 オプティム調べ (2016 年 2 月 4 日時点)。  
※8 出典：オプティム発表プレスリリースより (2022 年 4 月 8 日)。<https://www.optim.co.jp/newsdetail/20220408-pressrelease-01>  
※9 オプティム調べ (2020 年 8 月 3 日時点) LiDAR センサー付きタブレットを用いた、測量アプリケーションとして。

## DX実現のビジネス基盤を支えるテクノロジー

DXを実現するOPTiMのサービスは、AI・IoT・Cloud・Mobile・Security・Robotics・UXに関わる多くの技術に支えられ常に理想のサービスを実現するために必要な技術を対象として、日々研究開発を続けています。先行的な技術の研究開発を行うR&D、より満足度の高いユーザー体験を実現するデザインなどの専任チームはビジネス部門に所属しており、お客様により近い環境で研究開発を実施することで、スピーディに成果をサービスに反映できる体制を取っています。



### AI

機械学習と深層学習の発達により、AIは画像解析を始め、自然言語、音声、統計解析などの分野で身近になりました。OPTiMでは世界の最新研究から適切なアルゴリズムを選択し、さまざまな産業から得た学習データを基に、高品質なAI開発をしています。

### Robotics (ロボット工学)

ソフトウェアだけでなくハードウェアに関する開発チームがあり、それらの一体開発を一貫して行うことができます。農業散布や播種を行うドローン、長距離3次元スキャナーなどのハードウェアを開発しています。

### IoT・Cloud・Mobile・Security

IoTを活用する独自のプラットフォームで、デバイス、データ、ID、アプリケーション、販売などの管理を実現。大企業や公共団体の厳密なセキュリティポリシーにも耐え得るセキュアな環境を提供しています。

### UX

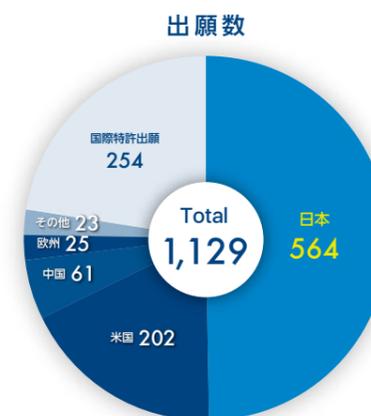
顧客課題を中心に置き、その立場になりきることを全社共通の思想としています。それに基づいた設計や改善を行うことで、要求や要望を正しく理解し、直感的でわかりやすいUI/UXを提供しています。

## 世界初となるサービスを安心してご利用いただくために

OPTiMでは創業当初から、技術開発の成果を守り、活用するため、積極的に特許出願を行っています。新規事業へ取り組む際はコンセプト策定と同時に、知財ポートフォリオを社長・経営陣を含めた関係者で一体となって検討しております。創出した知的財産は「法律」「契約」「技術」の組み合わせで守っております。これらの取り組みにより、サービスの優位性の創出と、お客さまへの安心・安全なサービス提供を実現しています。



特許とは、その技術を世界で初めて考え出した証です



※欧州出願は登録時に複数国に登録できるため、合計出願数は欧州登録数を差し引いています。(2023年9月12日)

- 1st PLACE 特許資産個人ランキング※1
- 1st PLACE 新興市場向けランキング※2
- 3rd PLACE IoT分野国内特許総合ランキング※3

※1 出典元：株式会社パテント・リザルト集計の発明者ランキングデータ ※1993年～2020年12月3日までに日本国特許庁で公開された公報のうち、【情報通信分野】に関連する特許が対象。  
 ※2 出典元：株式会社パテント・リザルトニュースリリースより(2014年12月12日) <https://www.patentresult.co.jp/news/2014/12/emergingmarket02.html>  
 ※3 出典元：株式会社パテント・リザルト「スマートフォン等による電子デバイス管理技術」(2014年10月)

## 特許一覧 ピックアップ

<p><b>モバイルマネジメント</b></p> <p>PCや各種IoT機器などのネットワーク機器から送信されるパケットを解析し、ネットワークに接続された機器を判別</p> <p>登録番号: JP4855499 登録日: 2011/11/4</p>	<p><b>モバイルマネジメント</b></p> <p>遠隔作業支援システム、遠隔作業支援方法およびプログラム(機密情報マスキング技術)</p> <p>登録番号: JP6259962 外国登録: 米国 登録日: 2017/12/15</p>	<p><b>顧客接点 DX</b></p> <p>コンピュータシステム、空席検知方法およびプログラム(カメラ画像をAIが解析し、空席率に応じた割引率のクーポンを提供する)</p> <p>登録番号: JP6246446 登録日: 2017/11/24</p>	<p><b>農業 DX</b></p> <p>コンピュータシステム、収穫時期予測方法及びプログラム(農作物収穫時期・収量予測システム)</p> <p>登録番号: JP6999223 登録日: 2021/12/24</p>	<p><b>農業 DX</b></p> <p>無線航空機、位置情報出力方法及び無線航空機用プログラム(ピンポイント農業散布・施肥テクノロジーに関する基本特許)</p> <p>登録番号: JP6326009 登録日: 2018/4/20</p>	<p><b>建設・土木 DX</b></p> <p>測定処理装置、方法及びプログラム(位置情報と3次元点群データを自動連係し、高精度3次元測量を簡単に実現する)</p> <p>登録番号: JP6928217 登録日: 2021/8/11</p>
<p><b>オフィス DX</b></p> <p>コンテンツ配信システム、コンテンツ配信方法及びプログラム(コンテンツ技術をアプリケーション配信手段とするアプリケーション実行基盤に関する)</p> <p>登録番号: JP6228691 登録日: 2017/10/20</p>	<p><b>オフィス DX</b></p> <p>契約書管理システム、契約書管理方法、および契約書管理プログラム(契約書を解析、管理するAI・システム)</p> <p>登録番号: JP6290459 登録日: 2018/2/16</p>	<p><b>映像管理 DX</b></p> <p>コンピュータシステム、振込詐欺防止方法及びプログラム(振り込み詐欺を防止する「ATMコーナー監視システム」)</p> <p>登録番号: JP6959704 登録日: 2021/10/12</p>	<p><b>AI・IoTプラットフォーム</b></p> <p>コンピュータシステム、API提供方法及びプログラム(あらかじめ定めた条件に基づき、最適なAI(人工知能)やAPIを自動選択する)</p> <p>登録番号: JP6404529 登録日: 2018/9/21</p>		

# OPTiM®

## ネットを空気に変える

We make the Net as simple as breathing

当社は「ネットを空気に変える」というコンセプトを掲げ、もはや生活インフラとなったインターネットが、未だ利用するにあたりITリテラシーを必要とする現状を変えたいと考えております。

インターネットそのものを空気のように、全く意識することなく使いこなせる存在に変えていくことをミッションとして、創業以来すべての人々が等しくインターネットのもたらす創造性、利便性を享受できるようなサポートをするプロダクトの開発に尽力して参ります。

### 会社概要

商号	株式会社オプティム（英語表記：OPTiM Corporation）		
上場市場	東京証券取引所プライム市場（証券コード：3694）		
所在地	OPTiM TOKYO（東京本社）	〒105-0022	東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング18F
	OPTiM SAGA（佐賀本店）	〒840-8502	佐賀県佐賀市本庄町1 オプティム・ヘッドクォータービル（佐賀大学内）
	OPTiM KOBE	〒651-0088	兵庫県神戸市中央区小野柄通7丁目1番1号 日本生命三宮駅前ビル11F
	TECH CENTER IIZUKA	〒820-0067	福岡県飯塚市川津680-41 飯塚研究開発センター103号室（テックセンター飯塚）
設立	2000年6月8日		
スタッフ	406名（2024年4月1日現在）		
グループ会社 （五十音順）	子会社	関連会社	
	株式会社オプティムアグリ・みちのく	株式会社NTT e-Drone Technology	
	株式会社オプティム・デジタルコンストラクション	DXGoGo株式会社	
	オプティム・バンクテクノロジーズ株式会社	ディピューラメディカルソリューションズ株式会社	
	株式会社オプティム・ファーム	株式会社ネットリソースマネジメント	
	株式会社ユラスコア		

## MEDIA メディア紹介

### OPTiM TECH BLOG

<https://tech-blog.optim.co.jp/>



### デジコン（建設 ICT オウンドメディア）

<https://digital-construction.jp/>



### SMART AGRI（農業オウンドメディア）

<https://smartagri-jp.com/>



### スマート米販売サイト（スマ直）

<https://smartagrifood.jp/>



OPTiM®

[www.optim.co.jp](http://www.optim.co.jp)

[info@optim.co.jp](mailto:info@optim.co.jp)

※記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。このパンフレットに記載された社名、製品・サービス名はそれぞれ各社の商標もしくは登録商標です。

※このパンフレットに記載された情報は発表日現在のもの、または開発中のものです。商品名及びのサービス内容・機能・仕様・お問い合わせ先などの情報は予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

Printed on 2024.04